

2024/3/25 鬼木まこと活動報告

委託・指定管理職場の賃上げを求めて予算委員会で質問

3月19日の参議院予算委員会にて質問に立ち、委託・指定管理職場における賃上げの実現について総務大臣に質しました。

多くの委託・指定管理職場においては、賃上げの原資分を委託費に価格転嫁出来ず、構造的に賃上げが出来ない状況が続き、「官製ワーキングプアの外部化」とも言われる状況が生じています。

来年度の地方財政計画では委託・指定管理料に関連する予算としての「物価高への対応」分700億円の中に、施設管理等の委託料の増加への対応のために300億円が計上されています。その中には人件費増加分が含まれていること、その趣旨が地方公共団体や委託職場に伝わり確実な賃上げにつながるよう総務省がしっかりと情報発信するよう求めました。また、継続的賃上げのために、この交付税措置を次年度以降も継続することや、契約期間中であっても毎年価格協議を行いその年の賃上げ分を上乗せできる制度の検討を求めました。

総務省は労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する通知を発出しています。通知や助言を通じて委託・指定管理職場での賃上げの実施に繋がるよう、今後も総務省に積極的な取り組みを求めてまいります。

(476字)